

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念や目標を掲げているが、職員の実践に対する意識が薄い。	新人が多いので、一歩ずつ、介護とは？から指導して、スタッフ全員が同じ方を向くようにする。	利用者様の思いを大切に、尊敬・感謝を忘れず関わりたい。又仕事に追われることの無い様、チェック表を作成、実践致します。	3ヶ月
2	3	家族の参加が固定化している。利用者・家族・知見者・同業者等多くの参加を得て、複数の視点から、意見を交わし実践に反映したい。	次回からは、利用者様のご家族の参加を多くしたい。(ご家族9人の内せめて4家族)	10/18日の推進会議は、近隣ホームやご近所・知人も参加して頂きました。ご家族参加は、長崎からも来て下さったが、まだ少ないので次回からは、仕事の都合もあるので、ご家族様の意見を聞き、早めに予定を立てたいと思います。	3ヶ月
3	13	1ユニットの為、夜間は職員1人体制の為、災害発生時は地域の協力は不可欠である。	推進委員会等で、近隣の皆様にも協力して頂ける要請行う。	夜間災害時は、ホーム長は元より、近隣のスタッフに声掛け行うが、推進委員会等で、近隣の住民の皆様にも協力お願いする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。